

創立147周年

10月号（令和2年9月30日発行）



kurosyou-dayori

鉄小だより

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/kurogane/> 横浜市立鉄小学校

心を密に 鉄の輪をつなぐ

校長 森 愛子

9月より委員会活動がスタートし、今年度の児童会のテーマが決まりました。

『全校の心を密に 鉄の輪をつなげ』です。「今、体はくっつけられないけれど、心は密になってほしい。鉄小は人数が少ない学校だからこそ、みんなが輪でつながってほしい。」という子ども達の思いがこもっています。雨が降っても一つの傘に二人で入ることはできない、音楽の授業で手遊び歌を覚えても友達と手を合わせることはできない、などできないことを数えたらきりがなくらいですが、児童会を中心にそんな中で何ができるかを子どもたちなりに考えて行動に移していくことを各委員会が進めています。

テレビ放送の機会が増えたので、放送委員会はカメラ・機械室・アナウンス、それぞれの担当が自分の仕事に慣れ、今では動きも真剣な眼差しもテレビ局スタッフのような雰囲気です。保健給食委員会は、感染症対策をしながらの学校生活の工夫やルールを発信していく予定です。運動集会委員会もソーシャルディスタンスを保ちながらも楽しめる会の工夫を模索しています。

これまでは、何よりも子ども達の命と健康を優先に、教員による指導やご家庭での声かけなど大人がリードし新しい習慣を躰けることが中心でしたが、「ウィズコロナ」の時代を視野に入れ、自己管理及び他者への配慮の姿勢を身に付けないといけません。委員会活動を通して児童自らが主体的に行動していくことを期待しています。

手はつなげなくとも、鉄小の子ども達の心の輪はしっかりとつながっていきます。私達大人も直接お会いする機会は減りましたが、鉄の子ども達のためにこれまで以上に強くつながらせていただきたいと願っております。

当初の予定より一月遅れで体育館改修工事が始まりました。来年3月までの長い期間、近隣の皆様、地域・保護者の皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご協力よろしく願いいたします。体育館が使用できないだけでなく、工事に伴い、芝生や校庭の一部が囲われているので、子ども達の活動場所には制限がありますが、天気の良い日の休み時間には、校庭から元気な声が響いています。12日の後期始業式以降は、時程も平常通りに戻ります。13日には全校稲刈りを予定しています。運動会練習も始まります。

制約のある生活の中にあっても、子どもが自身の目標をもち、自分の力でできることを精一杯頑張ることを通して力と自信をつけていくという教育のあるべき姿は不変です。チーム鉄として、教職員一同、力を合わせて頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。